



36 判形（柿平橋） 1



37 判形（柿平橋） 2



38 茶屋ヶ松

## おわりの言葉にかえて

「たかやまの文化財」2度目の改訂版刊行にあたって、教育委員会事務局から編纂に協力するよう要請があり、まず最初に、事務局職員と文化財調査委員が、対象となる文化財の現状認識を共有しようと考えて、実地調査することになりました。調査当日、特に打ち合わせなく集合したのに、ある人は野帳を載せる板を、こちらではスケールを、また束子<sup>たわし</sup>とバケツを、そしてカメラをと、そのバイタリティーと多様性に、このグループならば素晴らしい製品が仕上がるだろうと、期待が膨れ上がりました。おまけに、委員の任期が切れるのに合わせ後任の当ても付けたから退任すると言っていた方が、改訂版が仕上がらないのに退任しないでとの要請にその通りと留任の意思表示を得、万全の体制で取り組むことができました。

改訂版の編纂がこのように当事者間の広範囲な情報と総合力の集積によって積み上げられると共に、成果品の活用を効率化する手段として、外に例が少ないQRコードの付記があり利便性が向上し、また、高山村のホームページに全文を掲載することによって、情報の多様な発信が計られることとなりました。

以上、ご購入をお願いすると同時に、皆様からの反応を期待と不安を織り交ぜながらお待ちしております。

### 高山村文化財調査委員

委員長 平形作太郎

副委員長 奈良 哲男

委員 福島 昇

委員 平形 高夫

委員 飯塚興志次

高山村教育委員会事務局



文化財シンボルマーク

---

## たかやまの文化財

---

昭和56年 9月30日 初版発行

平成 7年 3月30日 全面改訂

平成30年 3月30日 全面改訂

発行者 高山村教育委員会

教育長 山口 廣

吾妻郡高山村大字中山3410

TEL (0279) 63-3046

印刷所 朝日印刷工業株式会社

---

